『(公財)中島記念国際交流財団助成』(独)日本学生支援機構留学生地域交流事業

## 国際理解教育講師等派遣事業

# ワールドキャラバン

## 令和元年度報告

**主催:茨城県国際理解教育推進協議会**

| | |
|---|---|
| 茨城県教育庁学校教育部義務教育課 | 茨城県県民生活環境部国際交流課 |
| 茨城県教育庁学校教育部高校教育課 | (独)国際協力機構筑波センター |
| 茨城県教育庁学校教育部特別支援教育課 | 茨城地域留学生交流推進協議会 |
| 茨城県教育庁総務企画部生涯学習課 | 公益財団法人茨城県国際交流協会 |

# ワールドキャラバンとは

県内の学校や、生涯学習関係機関、並びに国際交流団体等が国際理解の促進を目的とした事業を行う際に、外国人等講師や参加型学習のためのファシリテーターを派遣する制度です。参加者に、外国人と直接対話する機会や、開発教育のワークショップ等を体験する機会を提供することによって、国際理解を深め、国際社会で活躍できる人材の育成を図ることを目的としています。

## 小学校事例

### 土浦市立東小学校

学 校 長：中田　和彦
実施日時：令和元年 10 月 8 日(火) 9:30～12:00
実施場所：教室、体育館
対　　象：6 年生 86 名
コーディネーター：菊地　正美／佐藤　陽子
講　　師：グェン ハン ユンさん／ベトナム／留学生親善大使
チョウ ギョウブンさん／中国／留学生親善大使
松山　美子さん／台湾／各国事情紹介講師
グロリア チェンさん／カナダ／県国際交流員
セドリック チャールズさん／アメリカ／県国際交流員
ローラ ジャンさん／フランス／県国際交流員

【活動内容】
- 国の紹介
- ゲームやダンスなどの子供たちとの交流
- 全体会

#### 児童の感想

- 中国の料理には驚くものがたくさんありました。蛙や鶏の足など、私にはとても食べられないものも中国では当たり前に食べていてびっくりしました。中国語で書かれた日本のアニメのタイトルを当てるのも楽しかったです。
- フランスにはモンブランという山があることがわかり、ちょっと面白かったです。水曜日は学校の授業がないと聞き、うらやましかったです。
- ベトナムでは私が知りたかった服のことを知ることができ、とても楽しかったです。いろいろな国に行ってみたくなりました。
- アメリカの給食はハンバーガーやピザでバランスが悪いと思いました。いろいろな国の行事が知れて楽しかったです。またやりたいです。

#### 先生の感想

- 多くの外国の方に来ていただき、身近に感じながら交流することができ大変よかったと思います。実りある国際交流になりました。子供たちもいろいろな国で学んだことを給食の時間に伝えあって、楽しく情報交換できていました。キャリア教育の一環としての国際理解は是非とも子供たちに体験させたいと思っていましたので、今回は大変よい機会になりました。

### 八千代町立下結城小学校

学 校 長：佐々木　英治
実施日時：令和元年 11 月 19 日(火) 13: 20～14: 50
実施場所：教室
対　　象：6 年生 33 名
講　　師：王　清さん／中国／各国事情紹介講師
石川 マヌエラ シモナさん／ルーマニア／各国事情紹介講師

【活動内容】
- 自己紹介
- 中国、ルーマニアの紹介

#### 児童の感想

- 国の特徴や文化などいろいろなことを知ることができました。また、日本と似ているところやちがうところも教えてもらいました。それぞれの国のおもちゃやお金なども見ることができて、とても楽しかったです。
- 中国とルーマニアの先生からたくさんのことを教えてもらいました。遊びも体験させてもらいました。最後のダンスがとても楽しかったです。いい体験になりました。

- 世界には、日本と似ているところ、似ていないところがあり、その地形にあった暮らしや食べ物があり、それは国によって異なることが分かりました。国の文化を楽しく学んだり、遊び・踊りを体験できたりしてよかったです。

#### 先生の感想

- たくさんの資料を用意していただき、子どもたちはメモをとりながら興味深く聞いていました。民族衣装や楽器、おもちゃなど実物を手に取ることができて、それぞれの国に対する子どもたちの興味・関心が高まりました。それぞれの国の特色と自国の特色を比較し、そのちがいに驚いたり興味をもったりすることもできました。さらに、ダンスを一緒にすることで、異文化の人と気持ちの面でつながることができたことを子どもたちが喜ぶ姿を見ることができました。

## 小学校事例

# 日立市立滑川小学校

学 校 長：大畠　靖子
実施日時：令和元年 11 月 29 日(金) 13:00～15:00
実施場所：教室
対　　象：5 年生 53 名　保護者 53 名
　　6 年生 57 名　保護者 57 名
コーディネーター：横田　寿子／畦﨑　敏子
講　　師：タスファイエ ガライヤさん／エチオピア／各国事情紹介講師
　　ミノポリ ジョバンナさん／イタリア／各国事情紹介講師
　　ビエルナツカ ヤマグチ イボナさん／ポーランド／各国事情紹介講師
　　新垣　マリアさん／ペルー／各国事情紹介講師

【活動内容】
- 自己紹介と出身国の紹介
- 5年生：〔食文化〕自国の食文化の紹介
- 6年生：〔キャリア教育〕自国の仕事や職に就くまでの過程

### 児童・保護者の感想

- エチオピアのガライヤさんの話を聞いて、生まれてまもなく亡くなってしまう赤ちゃんがかなりいることや、学校へ通えない子どもが半分いることを初めて知りました。日本では当たり前に水道があることに感謝したいです。（6年児童）
- イタリアのジョバンナさんの話し方に圧倒されました。今までそこまで真剣に考えていなかった将来のこと、なぜ勉強するのかについて、どんどん質問されるので、一生懸命考えて答えを出すことができました。（6年児童）
- ペルーのマリアさんから、民族衣装を着せてもらって嬉しかったです。国旗の意味や日本から丸一日かかること、日系の人達がいて寿司を食べることがあること、サッカーが人気なことを知り、距離は遠くても日本と共通することが多いことに気付きました。むらさきのとうもろこしや、男女で違う踊りを実際に見たいと思いました。（5年児童）
- 普段は聞けない話を聴くことができ、ありがとうございました。文化の違いや生活習慣の違いを、直接その国の人から聞けることは貴重な体験でした。子ども達もしっかり話を聞いていて、我が子の反応を見たり発言を聞いたりすることで、考えを知るきっかけとなりました。家でも将来のことについて話してみようと思います。（6年保護者）
- 民族衣装や食事の写真など、見て分かるものが多くて、私も興味をもちました。民族衣装を着た子の反応がとても嬉しそうで、こちらも笑顔になりました。熱心にメモをとり、聞き逃さないようにする姿に、子供たちの成長を感じました。（5年保護者）

### 先生の感想

- それぞれの国の違いや、共通する考え方などを、児童なりに感じ取ることができた。また、授業参観のタイミングに合わせることで、保護者も国際理解が深まったと実感できた。とても有意義な活動なので、来年度以降も予算を確保して実施したい。

## 中学校事例

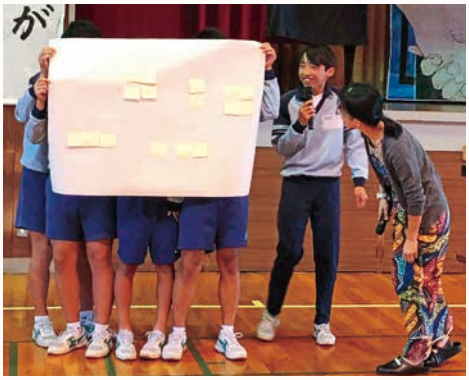
# 桜川市立岩瀬西中学校

学 校 長：稲川　善成
実施日時：令和元年 11 月 14 日(木) 13:40～15:30
実施場所：体育館
対　　象：2 年生 81 名
講　　師：JICA海外協力隊OV
　　小野　明子さん(公衆衛生・マラウイ共和国)

【活動内容】
- アイスブレイク
- 講演
- ワークショップ

### 生徒の感想

- マラウイ共和国の人々にとって、「働く」ということは単に「お金を稼ぐ」ことで、「楽しさ」や「やりがい」を感じることは少ないということを知りました。私と同じくらいの年の子ども達、小さな子ども達が家族の生計をたてるために働くということが当たり前になっていて、残酷だと感じました。講師をしてくださった小野先生は自分の仕事にやりがいをもっている素敵な方でした。
- 小野先生が見せてくださった映像や写真では現地のことがよくわかり、とても興味深かったです。現地の人々と同じ生活を送って、自分で触れて体感するのも手助けへの一歩となると思えました。



### 先生の感想

- 講師の小野さんのお話の内容が、生徒の興味を引くもので素晴らしかったです。小野さんの経験談では、実際に現地でご苦労されたことも、具体物を示しながらお話し頂いたので、みんな興味を引きつけられて目を輝かせて聞いていました。「発展途上国の人たちに何ができるか」というテーマのワークショップでは、生徒一人一人が「自分のこと」として問題を捉え改善策をグループのみんなと考え、まとめることができました。将来や、「働くこと」ばかりでなく、協力することの大切さ、身近な人々への感謝ということについても一人一人が考えることのできた良い機会になりました。ありがとうございました。

## 高等学校事例

### 愛国学園大学附属龍ヶ崎高等学校

学 校 長：倉持　正男
実施日時：令和２年１月28日(火) 13:30～15:40
実施場所：教室
対　　象：１年生 28 名
講　　師：(留学生は茨城地域留学生交流推進協議会より派遣)
フィルダニ レシャさん／インドネシア／留学生
ソ ハヨンさん／韓国／留学生
ストイコバ ペテヤ ヨトバさん／ブルガリア／留学生
稲垣 スワンペンさん／ラオス／各国事情紹介講師
ジャヤンパット チャーミンダ ラジャパクシャさん／スリランカ／各国事情紹介講師

【活動内容】
- パワーポイントを使用して各国の歴史、地理、文化、食事、貨幣など多岐にわたる情報について紹介
- 後半は５～６名のグループ６班に分かれて各国の詳細について情報交換

### 生徒の感想

- 初めての体験であり、新鮮で興味を抱き、真剣にお話をされる講師の姿に感動した。世界５か国の文化、特色を一部でも各国の言語で挨拶やお礼の表現を学ぶことができた。代表的な食べ物や同世代の文化や流行っているもの、世界遺産については、教科書でも頻繁に出てくるので、他の世界遺産も知ることができた。

### 先生の感想

- 講師の先生方がとても一生懸命に説明をされる姿に感動し、生徒は見る、聞くことで多くのことを吸収できたと思います。班ごとの活動では、各講師の国々の文化についての詳細を真剣に聞く姿勢が見られ、また多くの笑顔も見られ和やかな場を提供してくださいました。とても有意義な時間であったと思います。
皆様の日本語がとても流暢で、大きな声で内容の大部分をはっきりと聞き取ることができました。班ごとの交流もより深くその国の文化を知ることができて、生徒にはとても興味深いものでした。

## 特別支援学校事例

### 茨城県立大子特別支援学校

学 校 長：宮山　敬子
実施日時：令和元年 12 月４日(水) 13:10～14:00
実施場所：多目的教室プレイルーム
対　　象：中学部１・２・３年生 17 名
講　　師：グロリア チェンさん／カナダ／県国際交流員

【活動内容】
- 英語であいさつや自己紹介
- カナダの国政、文化、地理、自然、気候、観光地、動物、食べ物などについて、スライドを見ながら話を聞いたり、○×クイズをしたりしながら学ぶ。
- カナダの衣服について話を聞いたり、ケープやマフラーを試着したり、毛皮や紙幣など実物を見たり、触れたりする。
- カナダのお茶を紹介してもらい、茶葉の形や色、香り、味など日本茶と比べる。
- 質疑応答

### 生徒の感想

- カナダのことを聞いてカナダに行きたいと思いました。
- メイプルシロップティーがおいしかったです。
- お洋服(毛皮のケープ)がすてきでした。着れて嬉しかったです。
- 講師の先生が分かるように話してくれたのが嬉しかったです。

### 先生の感想

- カナダ(日本とは違う国)の生活や文化に触れることができ、生徒も興味をもって話を聞くことができました。見たり、触れたり、味見したりして五感を使って楽しめました。
- 写真や映像などをたくさん用意して頂いたことで、英語を耳で聞きながらカナダの文化を知る貴重な経験ができました。
- 本物の紙幣や衣服を見たり、触ったりできた時の生徒たちの表情が生き生きしていて、“本物に触れる”体験は改めて良いなぁと思いました。ありがとうございました。

# 医療法人 蔦会

理 事 長：井上　宏司
実施日時：令和元年 10 月 17 日(木) 18:30～20:30
実施場所：介護老人保健施設いちご苑 6 階
対　　象：メサフレンドシップ様
職員、職員の子 73 名
講　　師：ビエルナツカ ヤマグチ イボナさん／ポーランド／各国事情紹介講師
【活動内容】
- 1 部…国際交流会
当法人の紹介　当法人理学療法士　氏家　伸也
ヤマグチ イボナさんによる講演　ポーランドの文化について
(衣食住について、歴史と建物について等)
- 2 部…懇親会
当法人栄養サポートチームの手作り料理(立食パーティー方式)
多国籍融合文化からなる日本の食卓
ポーランド料理(ピエロギ)の日本風アレンジ他

## 参加者の感想

- 展示された民族衣装は子供たちに人気でした。試着できてよかったです。
- 多民族で民族衣装がたくさんあることがわかり、とても興味深い内容でした。
- 琥珀に触れる体験ができました。とてもきれいな色で感動しました。
- 今までポーランドについて触れる機会がありませんでしたが、調べてみると歴史の中で知っていることが多くて、講演ではネットでは知ることができない情報を聞くことができたので楽しい交流会でした。
- イボナさんは子供たちにもやさしく声掛けをしてくださり、話しやすい雰囲気ですてきでした。
- 日本に滞在して子供さんを教育されていて生活レベルで共有できたのも有意義でした。ひたちなか市の土地勘もあり親しみを持てました。
- ピエロギは日本でも市場に出回って日常的に食せるようになったが、ソースの使い方がベーコンと玉ねぎのソースということが聞け、新しい発見になった。

## 担当者の感想

- ポーランドの知識に加え、街並みや歴史について知ることが出来、とても貴重な経験をさせていただきました。職員の子供たちとも交流があり、民族衣装の体験コーナーは大好評で参加者全員が楽しめる充実した異文化交流ができました。ありがとうございました。(イベント幹事)
- 異国から縁あって日本で生活しておられる方と、新しい視点での交流会となり、意義深い交流会になった気がいたします。今後共ご指導お願いいたします。(担当責任者)

# 牛久市国際交流協会

会　　長：根本　洋治
実施日時：令和 2 年 1 月 28 日(火) 9:30～11:30
実施場所：牛久市保健センター研修室
対　　象：国際交流協会会員 29 名
事務局 3 名
計 32 名
講　　師：村尾　光子さん／日本／ファシリテーター
【活動内容】
- 国際理解教育講座「地球家族」のゲーム

## 参加者の感想

- とても楽しい、あっという間の 2 時間であった。グループ形式での参加型講義であった為テーマに対して最初から最後まで飽きる事なく、異国の生活について学ぶ事ができた。

## 担当者の感想

- 4人1組のグループ形式(計6グループ)で、出された課題に対して、参加者の皆さんで意見や各自の思いを出し合い、活発に話し合えた。真剣さの中に笑いも時折あり、有意義であった。
- ロシア、キューバ、ブータン、西サモア、ハイチ、マリの異なる生活写真各 1 枚から、幸せの形を考えさせられる機会となった。村尾先生の講義の進め方も受講者が自然に入り込める形で、非常に好感が持てた。

## 講師の感想

- 「地球家族」を利用し、フォトランゲージから SDGs へと内容をつなげてみました。国際交流に興味をお持ちの参加者であったからか、たくさんの意見が出ました。参加者の皆さんのおかげで場が沸き、大変楽しい交流会となりました。

# ワールドキャラバン活用のバリエーション

ワールドキャラバンには、国際理解を深めるための色々な活用法があります。
イベントや交流会等、目的に合わせた場面でご活用ください！

## 各国料理教室

（北茨城ユネスコ協会）

## 民族舞踊

（守谷市国際交流協会）

## 留学生シンポジウム

（茨城県高等学校国際教育研究協議会）

## 各国の文化紹介

（下妻市立豊加美小学校）

## 民族楽器演奏体験

（つくば市立前野小学校）

## 民族衣装試着体験

（茨城県立古河中等教育学校）

## みんなでダンス！

（常総市立五箇小学校）

## JICA海外協力隊体験談

（茨城県立日立第一高等学校）

## ワークショップ「地球家族」など

（水戸英宏中学校）

## NGO団体の支援活動紹介

（茨城県立小瀬高等学校）

＊活用例の詳細につきましては、裏表紙（3）ワールドキャラバン活用の例をご覧ください。

# 令和元年度ワールドキャラバン実施校／団体一覧表

| No. | 派遣先 | 開催日 |
|---|---|---|
| 1 | 那珂市国際交流協会(1/3) | 令和元年 5月18日 |
| 2 | 牛久市国際交流協会(1/2) | 令和元年 5月31日 |
| 3 | メサフレンドシップ | 令和元年 6月18日 |
| 4 | TJS 東海村日本語支援グループ | 令和元年 6月22日 |
| 5 | 水戸市立浜田小学校(1/2) | 令和元年 9月 5日 |
| 6 | 水戸市立浜田小学校(2/2) | 令和元年 9月10日 |
| 7 | 茨城県立玉造工業高等学校(1/2) | 令和元年 9月12日 |
| 8 | 茨城県高等学校国際教育研究協議会 | 令和元年 9月12日 |
| 9 | 神栖市立深芝小学校 | 令和元年 9月20日 |
| 10 | 城里町立石塚小学校 | 令和元年 9月25日 |
| 11 | ひたちなか市立那珂湊第三小学校 | 令和元年 9月25日 |
| 12 | 北茨城市立関本小学校 | 令和元年 9月27日 |
| 13 | 筑西イングリッシュアイランド | 令和元年 9月28日 |
| 14 | 石岡市立瓦会小学校 | 令和元年10月 4日 |
| 15 | 土浦市立東小学校 | 令和元年10月 8日 |
| 16 | つくば国際大学高等学校 | 令和元年10月 8日 |
| 17 | 医療法人　蔦会 | 令和元年10月17日 |
| 18 | つくば市立葛城小学校 | 令和元年10月23日 |
| 19 | 水戸市立石川小学校 | 令和元年10月26日 |
| 20 | つくば開成高等学校 | 令和元年10月28日 |
| 21 | 北茨城市立大津小学校 | 令和元年11月 5日 |
| 22 | 日立市立櫛形小学校 | 令和元年11月 6日 |
| 23 | 茨城大学教育学部附属特別支援学校 | 令和元年11月 6日 |
| 24 | 茨城県立取手松陽高等学校 | 令和元年11月 8日 |
| 25 | 茨城県立古河中等教育学校 | 令和元年11月14日 |
| 26 | つくば市立九重小学校 | 令和元年11月14日 |
| 27 | 桜川市立岩瀬西中学校 | 令和元年11月14日 |
| 28 | 古河市立釈迦小学校 | 令和元年11月18日 |
| 29 | 八千代町立下結城小学校 | 令和元年11月19日 |
| 30 | 茨城県立伊奈特別支援学校 | 令和元年11月21日 |
| 31 | 水戸英宏中学校(1/2) | 令和元年11月22日 |
| 32 | 茨城県立日立第一高等学校 | 令和元年11月25日 |
| 33 | 取手市立藤代南中学校 | 令和元年11月27日 |
| 34 | 日立市立滑川小学校 | 令和元年11月29日 |
| 35 | 北茨城市立磯原中学校 | 令和元年11月29日 |
| 36 | 茨城県立友部東特別支援学校 | 令和元年12月 3日 |
| 37 | 茨城県立玉造工業高等学校(2/2) | 令和元年12月 3日 |
| 38 | 茨城県立大子特別支援学校 | 令和元年12月 4日 |
| 39 | 日立市立坂本中学校 | 令和元年12月10日 |
| 40 | 茨城県立下妻特別支援学校 | 令和元年12月12日 |
| 41 | 清真学園高等学校・中学校 | 令和元年12月14日 |
| 42 | 那珂市国際交流協会(2/3) | 令和元年12月14日 |
| 43 | 茨城県立勝田特別支援学校 | 令和元年12月20日 |
| 44 | いばらき子ども大学実行委員会 | 令和元年12月26日 |
| 45 | 取手市立寺原小学校 | 令和２年 1月15日 |
| 46 | 水戸市立稲荷第二小学校 | 令和２年 1月15日 |
| 47 | 日立市立坂本小学校 | 令和２年 1月21日 |
| 48 | 茨城県立美浦特別支援学校 | 令和２年 1月23日 |
| 49 | つくば市立竹園西小学校 | 令和２年 1月23日 |
| 50 | 守谷市立郷州小学校 | 令和２年 1月24日 |
| 51 | 愛国学園大学附属龍ケ崎高等学校 | 令和２年 1月28日 |
| 52 | 牛久市国際交流協会(2/2) | 令和２年 1月28日 |
| 53 | 北茨城ユネスコ協会 | 令和２年 2月 2日 |
| 54 | 茨城県立内原特別支援学校 | 令和２年 2月 6日 |
| 55 | 古河市立古河第六小学校 | 令和２年 2月 7日 |
| 56 | 那珂市国際交流協会(3/3) | 令和２年 2月 8日 |
| 57 | つくば市立前野小学校 | 令和２年 2月12日 |
| 58 | 茨城県立牛久栄進高等学校 | 令和２年 2月14日 |
| 59 | 茨城県立茎崎高等学校 | 令和２年 2月14日 |
| 60 | 国際交流ボランティアネットワークさくら | 令和２年 2月15日 |
| 61 | 水戸英宏中学校 (2/2) | 令和２年 2月21日 |
| 62 | 牛久市立奥野小学校 | 令和２年 2月21日 |
| 63 | 茨城県立土浦特別支援学校 | 令和２年 2月27日 |

# 令和2年度 ワールドキャラバン実施要領

詳細は https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/rikai/caravan/index.html をご覧ください。

## 1 派遣内容

(1)派遣先：茨城県内の小・中学校及び義務教育学校、高等学校(中等教育学校を含む)、特別支援学校、生涯学習関連団体

(2)派遣する人材

**A 外国人講師**

①留学生((公財)茨城県国際交流協会が任命した茨城県留学生親善大使等、茨城県内の大学や高校に在学する留学生)

②在住外国人(県内に在住する外国人(各国事情紹介講師)や県の国際交流員(CIR)、外国語指導助手(ALT))

**B 日本人講師**

①参加型学習を実施するファシリテーター(異文化理解、開発途上国への理解を深めるためのゲーム、ロールプレイなどを実施します)

②県内のNGO等国際交流協力活動実践者及び海外活動経験者

③ JICA海外協力隊及びJICA派遣専門家等

**C コーディネーター(日本人)**

企画内容について、派遣先の相談に応じ、講師との連絡・調整、当日の進行役をします。

(3)ワールドキャラバン活用の例

①総合的な学習の時間で、世界の遊びや民族衣装、舞踊など披露してもらう。(小・中学校及び義務教育学校)

②道徳や特別活動、社会科等の授業で、JICA海外協力隊の現地活動の様子等を紹介してもらう。(小・中学校及び義務教育学校)

③道徳の授業等で、留学生とともに昨今の社会問題について出身国の状況も踏まえながら話しあう。(高校)

④地理歴史・公民等の授業に外国人を講師として招き、出身国・地域の社会情勢や風土について紹介してもらい、理解促進の一助とする。(高校)

⑤世界の料理を紹介してもらい食文化の交流を図る。(生涯学習関連団体)

⑥県内のNGO等国際交流協力活動者を講師として招き、団体の活動内容に関する講演を行ってもらい、国際協力や国際理解・国際貢献の重要性を知る。(生涯学習関連団体)

⑦ファシリテーターの進行により、シミュレーションゲームやロールプレイ、ワークショップを体験する。

## 2 申し込み手続き

○派遣を希望する学校は、派遣申請書を募集期間内に協議会事務局まで提出してください。

**募 集 期 間**　令和2年4月1日～令和2年6月30日

**事業実施期間**　令和2年9月1日～令和3年2月28日

## 国際理解教育教材「ワールドボックス」貸出しのご案内

県内の国際理解教育推進のための役立つ教材(各国の国旗、民族衣装、工芸品、図書等)を各学校や生涯学習センター、その他国際理解教育を実施する個人・団体に貸出します。

教材の紹介、貸出方法や申請書のダウンロードは、公益財団法人茨城県国際交流協会のホームページをご覧ください。

https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/rikai/box/index.html

お問い合わせ先

**茨城県国際理解教育推進協議会事務局**(公益財団法人茨城県国際交流協会内)

〒310-0851　茨城県水戸市千波町後川745　ザ・ヒロサワ・シティ会館分館２階

TEL：029−241−1611　FAX：029−241−7611　E-mail：iia@ia-ibaraki.or.jp